

# 排水鋳鉄管から MD ジョイントを用いた他管種への変換 施工例

改修工事等で既設の排水鋳鉄管から MD ジョイントを用いて他管種へ変換する場合の施工例を以下に示しますので、要領に従い施工して下さい。

- 鋳鉄管〔受け口〕から他管種に変換する場合      施工例 ① から参照願います。
- 鋳鉄管〔直 管〕から他管種に変換する場合      施工例 ② から参照願います。

## ● 施工例

- ① 既設の排水鋳鉄管〔受け口〕から他管種への変換は、鋳鉄管 直管を接続した後、MD ジョイントを接続して変換を行います。  
**付表 1.**の最小直管長さ( L )以上の鋳鉄管の直管を準備して下さい。

既設の鋳鉄管〔受け口〕に鋳鉄管の押し輪・ゴム輪で鋳鉄管 直管を接続して下さい。

- ② 鋳鉄管〔直管〕と MD ジョイント本体は、SLA(排水鋳鉄管用アダプター)を用いて接続します。  
SLA はフランジ・パッキンの順に、挿入方向に注意して鋳鉄管 直管に挿入し、ボルトを締付けて接続して下さい。  
※ ボルトは MD 標準締付トルクにて均一に締付けて下さい。

- ③ 新設する配管(VP 管等)を MD ジョイント本体に MD フランジ、又は KD-Ⅱ フランジで接続し、完了です。  
※ ボルトは MD・KD-Ⅱ 標準締付トルクにて均一に締付けて下さい。

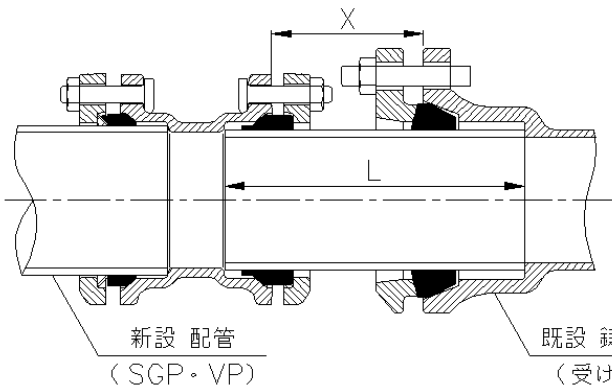
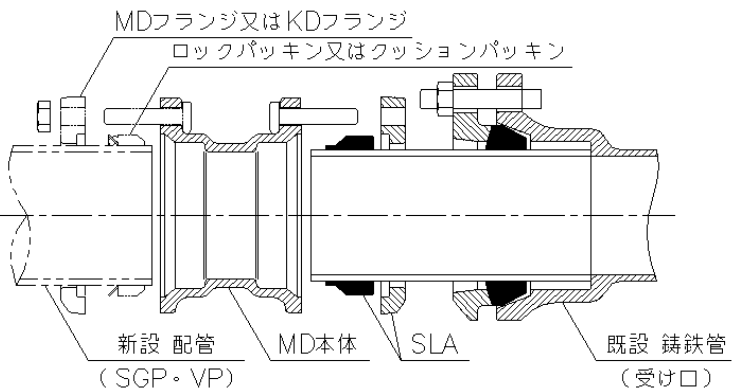
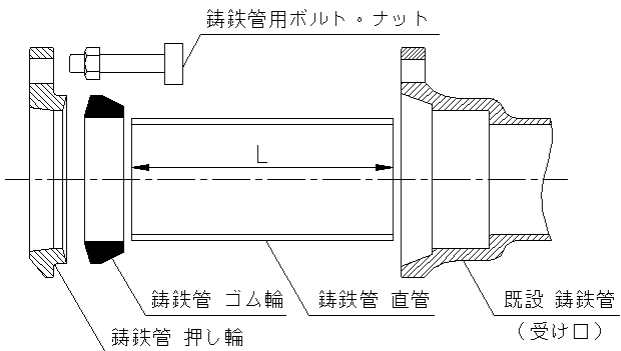
### [参考]

鋳鉄管〔受け口〕から直管(最小長さ)を用いて施工した場合、MD ジョイント本体端面迄の最小継手間距離( X )は**付表 2.**の数値になります。  
※ ボルト先端隙間を 5mm みております。

付表 1. 鋳鉄管 最小長さ寸法表

単位(mm)

呼び	2	2 1/2	3	4	5	6	8
最小直管長さ ( L )	164	164	178	182	203	206	231



付表 2.

単位(mm)

呼び	2	2 1/2	3	4	5	6	8
最小 継手間距離 ( X )	88	85	90	90	104	104	114